

「ごみ焼却(熱回収)施設整備工事」のしゅん工式を行いました

木曽広域連合が平成 27 年度より、木曽町福島の下中沢地区において進めてきた木曽クリーンセンターの「新・可燃ごみ焼却施設建設工事」が完了し、3月26日(月)現地にて「しゅん工式」が執り行われました。

当日は晴天の下、地元地区の皆さまをはじめ、木曽郡の町村長、木曽広域連合議会議員、事業関係者など総勢 60 余名が見守る中、村上淳長野県議会議員、増田隆志木曽地域振興局長、地元および施工者の代表者、原久仁男木曽広域連合長によりテープカットが行われ、工事の完了と新施設の稼働開始を祝いました。



正面玄関で5名によりテープカットされると参列者から大きな拍手が湧き起こりました。



新ごみ処理施設 2 階会議室において式辞を述べる原広域連合長。

木曽クリーンセンターのしゅん工を無事に迎えたことにあたり、建設工事受注者、施工監理及び技術指導業務受注者の方々に、感謝の意を表し感謝状を贈呈させて頂きました。

エスエヌ環境テクノロジー (株)
取締役技術本部長 田中紀夫様

(株) 建設技術研究所
長野事務所長 佐復正典様

一般財団法人日本環境衛生センター
環境工学部次長 田中一幸様



木曽広域連合ホームページでは新しい施設のご利用方法を紹介するとともに、受入可能日・受入時間・手数料などをお知らせしています。 <http://www.kisoji.com/kisokoiki/>